

会場名	サブリーダー	
	役職	氏名
クラブ奉仕 SAA 部門	クラブ奉仕拡大増強委員長	藤井眞澄
	公共イメージ向上委員長	樋口信治
リーダー 役職・氏名		
ガバナー 山本博史		
議事録作成者	上田勝嗣 中山眞智 (大阪西南 RC)	

開会：(15 時 分)
発表者：クラブ奉仕・拡大増強副委員長 安部吉宏 様
<p>【記録内容】</p> <p>地区出席者紹介、配布資料の確認</p>
発表者： リーダー/ガバナー山本博史 様 (15 時 2 分)
<p>【記録内容】</p> <p>リーダー挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MY ROTARY への登録の必要性とお願い <p>日本のロータリアンは 30%の登録しかない。全国 3 4 地区の中で 2 6 6 0 地区と兵庫の 2 6 8 0 地区が 6 0 %を超える登録数でトップを争っている</p> <p>登録をすることでデーターが瞬時にとれたり、意見集約がしやすくなる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員増強 <p>急に増大しなくてもいいが、拡大委員長に全て任せることなく、会長自らが若い会員に声かけをし、一緒に候補者の会社を訪問するくらいの熱意が持っていただきたい</p> <p>会長の熱意が会員増強に及ぼす影響は大きい</p>
発表者： サブリーダー/公共イメージ向上委員長 樋口信治 様 (15 時 5 分)
<p>【記録内容】</p> <p>ロータリー情報の収集と発信について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MY ROTARY への登録方法のビデオ上映 ・ロータリー賞受賞を目指すことでクラブを活性化させよう ・ロータリーの認知度を高めることが、より活発なクラブ、奉仕活動、より大きな活動成果、より大きなプロジェクトへと結びつく <p>例 守口ロータリーは大きなロータリー看板を出している (認知度を高めるためには大変有効であります。閉鎖的であれば新会員は増えない)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本のロータリーの現状と課題を踏まえて <p>固定化した例会運営</p> <p>例会時間や費用の再検討</p> <p>奉仕活動の固定化</p>

単年度制の弊害はないか
進まない世代の取り込みと女性会員の増強を
以上の項目で議論を進めてほしい

- ・公共イメージ向上委員会ができるお手伝い
例会卓話、MY ROTARY への登録のお願い、地区公共イメージ向上セミナーの開催、ロータリー賞受賞のための説明会等がある

発表者： サブリーダー／クラブ奉仕・拡大増強委員長 藤井眞澄 様 (16 時 分)

【内容】

クラブ運営と会員増強について

- ・クラブ運営と SAA の役割

SAA は楽しく、意義のある例会となっているかチェックし、秩序を乱す会員がいれば注意をする。

(例)

参加して楽しい場作り

席の工夫、プログラム内容の充実、多様な例会、友愛の握手、BGM, 思い出、お出迎え
ロータリー体操、卓話後の食事等

- ・会員増強

推進課題は、会員増強。新入会員として随時継続して入会があればクラブは活性化する。

クラブ定款第 3 条に「会員増強を通じてロータリーの発展に寄与しそれが目的である」と書いてあります。

2660 地区は 3600 人程度で安定しているように見えますが、実際は 300 人が入会して、300 人が退会している。

12 月、6 月に退会が多い

0~2 年未満が退会しやすい

ロータリー会員、3 割が満足、6 割が危機感、1 割があきらめ

50 名以下のクラブの退会者は、5 年未満が半数、3 分の 1 は 3 年未満で退会

(理由) 何がいか説明できない、知名度が低い、会費が高い、候補者の取り合い

(例) 会員増強が成功したクラブ 高崎 RC、大宮西 RC

増強の要点

トップの熱意、会員のやる気、候補者のリストアップ

クラブの柔軟な運営 衛星クラブを作るという方法もあります。

発表者： リーダー/ガバナー 山本 博史 様 (16 時 50 分)

【内容】

講評 閉会挨拶

皆様長時間お疲れさまでした。

- ・樋口公共イメージ向上委員長、藤井クラブ奉仕・拡大増強委員長両名とも委員長を 3 年お願いしています。藤井委員長はあと 1 年、樋口委員長はあと 2 年していただくことになっています。精

力的に動いていただいています。

今回の地区研修・協議会クラブ奉仕・SAA 部門の会議が良かった、面白かったで終わらずに、クラブのみんなに知らせて頂きたいと思っています。